



「特集1」

後援会会員探訪 ④

社員一人ひとりに「F」がある。

【フロット】

印刷にこだわらず
お客様の課題解決をしていく会社へ

「特集2」

卒業生に聞く ④

人として大切なことを
突き詰めていく。

【ローカルブライト】

高野拓也さん／中村香穂さん
相手にいい影響を与えられる人になる



社員一人ひとりに「F」がある。

【フロット】

印刷にこだわらずお客様の課題解決をしていく会社へ

株式会社フロット（FLOTT）は、印刷やデザイン、企画など、多岐にわたる技術を通して、地域の企業と共に考え、成長してきました。117年の歴史ある田宮印刷から、社号変更へと至った経緯についてお話をうかがいました。

取材 〓 轡田梢恵、佐久間洋人、相馬結衣、巴香乃、半澤瑞生（文芸学科3年）
写真 〓 岡崎真人



1



2



3

1：印刷工場内にある搬入・搬出口／2：印刷工場の様子／3：撮影スタジオでの仕事風景

コロナ禍のピンチをチャンスに変える

——はじめに、御社の設立経緯と事業内容について教えてくださいませんか。

阿部…フロットは、1907年に設立し、今年で117年目になります。河北町役場の職員だった田宮五郎さんという方が、印刷機械を手に入れて印刷業を始められ、私で社長が11代目になります。

現在のおもな事業内容は、大きな工場を持っていることもあり、印刷業で変わりはありません。商業印刷といわれるような新聞折り込みのチラシやカタログパンフレット類、また伝票や封筒といった事務用品まで幅広く印刷にかかわっております。また、近年はデジタルコンテンツにも非常に力を入れており、ウェブ制作や動画制作の実績も挙げてまいりました。加えて、中小企業のインナーブランディング、アウトブランディングにも力を入れていきます。そのため、現在のフロットには、ブランディング、デザイン、プリンティングという三つの柱があります。

——2024年に田宮印刷からフロットに商号を変更されていますが、そのきっかけについて教えてください。

阿部…10年以上前から、田宮印刷の「印刷」という言葉に少し違和感を抱いていました。印刷物は、国内の需要がずっと落ち込んできていて、斜陽産業ともいわれています。それを一番感じていたのは、印刷会社の我々です。にもかかわらず、印刷の看板を続けていることに違和感を覚えたんです。我々はどこまで印刷でいくのだろうか、と。ただ、100年を超える歴史とそのネームバリュー、愛社精神もあつて、田宮印刷から社名を変えることが怖かった……。



【左から】
デザイナー
八鍬 佑衣
やくわ・ゆい
(2017年グラフィック
デザイン学科卒)

代表取締役
阿部 和人
あべ・かずひと

第2マーケティング
山形グループ(営業)
中田 颯
なかた・そう
(2022年グラフィック
デザイン学科卒)



上：新社名のロゴが掲げられた本社屋と阿部社長



下：阿部社長ご自身で磨かれた「旧田宮印刷」の看板

そんな時、コロナ禍に突入し、世の中が変わったと報じられるようになりました。しかし、変わったという割に、自社は何も変わっていない。こんな一大事が起きているのに田宮印刷は何も変わっていません。ペンチはチャンス」っていいですよ。でもコロナ禍で売りが下がるなか、チャンスを見出せないでいたんです。コロナ禍で印刷物の需要が下がったのは、人が会えないから、手渡しできなくなったから。田宮印刷はイメージを受けているのに対して、子会社だった旧フロットはデ

中田…私は、ひらがなで「ふわっと」ですね。フットワークの軽さや、なんにでも柔軟に対応できるという意味も込めて。
八鍬…私はみんなが一步一步着実に、という意味で、将棋の「歩」ですね。

阿部…僕は、おもしろい、楽しいっていう意味で「Funny」ですね。動物のなかで笑うのは人間だけなんです。だから、笑いのない会社って、私はずまらないと思うんです。家ではテレビを見たりして笑うのに、会社ではみんなまじめで笑わない。タイムレコーダーを押しした瞬間に表情が暗くなって、そのまま仕事をして、終わったら「お先に失礼します」みたいな。僕はそういう会社にしたくないんです。「なんか今日、会社で大笑いした」って見えるような、そういう企業イメージを持っている。だから「Funny」にしたんです。

居心地のよい職場をつくる 独自の委員会活動

社内でのコミュニケーションについてお聞かせいただけますか。
阿部…コミュニケーションはすごく大切ですね。ひとつとして同じものをつくっていないので、一個一個課題も異なるものをつくることになり、よりコミュニケーションが重要になりま

ジタルコンテンツで売り上げを伸ばしてました。これこそが、チャンスなんだと思いました。そこで、旧田宮印刷と旧フロットを合併し、前から思っていた田宮印刷の「印刷」の看板を下ろそうと思ったんです。

当時フロットには4億弱の売り上げがあったので、市場のなかでも知っている人は「ああ田宮さんのフロットね」みたいなバリエーションがありました。田宮の「印刷」だけ取って「田宮」とする案もありましたが、でもやはり117年の歴史がじゃまをする。田宮といえば印刷だから。まったく違う名前になると、一から説明して名前を市場に浸透させる期間が長くなる。だから少しでも知られている名前にしたほうが、事業の方向性をお客様にご理解していただけるかと考え、フロットに変更しました。

フロットという社名にはどのような意味が込められているのでしょうか。

阿部…旧フロットは、10年前に印刷物をつくることを目的としない、お客様の課題解決をしていくクリエイティブな会社を目指して分社化しました。社名は「Frontal Lobe of TAMAYA」。田宮の前頭葉、つまり田宮印刷の考える集団という意味で名づけられました。しかし、このたびの合併により、その言葉が合わなくなってしまい、インナーブランディングという手法を使って「フロット」の社名の意味合いを全社員で考えました。17人の管理職ごとにそれぞれ

す。その時々で部門間で話することもありますが。あとはプロジェクトをいろいろ立ち上げていて、部門を横断してやる活動もあります。委員会活動がその一例です。

具体的にどのようなことをされているのですか。

阿部…委員会活動には、「いごち委員会」「まなぶ委員会」「つながる委員会」の3つがあります。たとえば、いごち委員会では、労働環境と居心地の2つをバランスよくしようという取り組みをしています。労働環境と居心地は違うと思うんです。会議室に観葉植物があってもなくても仕事にはまったく関係ないですよ。でも、あるのとないのでは居心地が違います。家では、かわいいものとかおもしろいものを飾ったりするのに、職場のデスクでは、仕事以外のものは置いてはいけない雰囲気がある。そんなのおかしいと思うんです。本当にクリエイティブな脳が動くのでしょうか。好きなものを置いたらいいと思うんです。

会社に、「ちいかわ」が大好きな社員がいます。80体くらいちいかわのグッズをデスクに並べています。それでいいと思うんです。だってそのほうがその社員のテンションが上がることから。自分のクリエイティブティがアップして仕事ができるならそれでいい。そういうものが居心地だと思っていて、大切にしたいと思っています。

チームをつくり、17チームで意味合いを考えてそれを動画で撮影しYouTubeにアップして、それを全社員で見えて個人投票によって選びました。結果、「フロット (FLOT)」に意味を込めるのではなく、前向きな「F」という意味+「LOT (ロット)」多くの、という意味になったんです。「Future」だったり、「Fighting」だったり、「Fun」だったり、いろんな「F」がありますよね。そうだった、一人ひとりが思っている前向きな「F」が集まって、どのようにでもなれる会社という意味でつけたんです。

みなさんにとっての「F」を教えてください。



社員のみなさんが考える「F」を集めた、動画のサムネイル

入社してからも
学びの日々は続く

八鍬さんと中田さんのお二人にお聞きします。現在担当されているお仕事について教えてください。

八鍬…私は、クリエイティブセクションという部署でデザイナーの仕事をしています。広報誌とかの紙ページやウェブのデザイン、あとは動画の編集作業とディレクションなどもやっています。仕事によってひとりで動くこともあれば、先輩と組んでサポートに入ってもらって動くこともけっこうあります。

中田…私は山形市を中心に、今年度から営業の担当を持たせていただいています。芸工大の各



ちいかわに埋め尽くされた
ちいかわ好き社員のデスク

〈FLOT 沿革〉

- 1907年 (明治40年) 田宮五郎が西村山郡河北町で「田宮活版」創業
- 1945年 (昭和20年) 有限会社田宮印刷所設立。山形市六日町に工場建設
- 1951年 (昭和26年) 株式会社田宮印刷所に組織変更
- 1968年 (昭和43年) 本社工場を山形市の立谷川工業団地に移転
- 1996年 (平成8年) 田宮印刷株式会社に商号変更
- 2003年 (平成15年) 立谷川工業団地に新工場 (立谷川工場) 完成
- 2004年 (平成16年) ISO9001 認証取得
- 2005年 (平成17年) ISO14001 認証取得
- 2010年 (平成22年) 田宮印刷株式会社の子会社として、株式会社フロット設立
- 2011年 (平成23年) 仙台支店が宮城野区小田原に移転
- 2017年 (平成29年) 地域活性プロジェクト「STUDIO TANE」始動
- 2019年 (令和元年) WEBマガジン「TAGAYASU」公開／日本印刷個人情報保護体制認定制度 (JPPS) 認定
- 2023年 (令和5年) 本社の営業部門と株式会社フロット (山形) を立谷川工場内に移転
- 2024年 (令和6年) 田宮印刷株式会社が株式会社フロットを吸収し、新生「株式会社フロット」を設立

山形には幸せにつながる資源が山ほどある

——山形に本社を置かれています。山形の未来についてはどのような考えをお持ちですか。

阿部… どんどん人が減って、村が減って、町が減って、県外流出のダム機能を果たす山形市に人口が集中しています。それもあつた程度までです。若者の県外流出率が高いので、山形市に残るかという別問題。第二の東北のダムとしては仙台ですが、どこまで機能するかという問題もあります。東京のダムも、もう水があふれている状態だから、地方にし寄せがく

る。悪いことしかない。でも、「人の幸せってなんだ」と考えると、そうでもないんです。お給料の額にかかわらず、お金は暮らせるくらいあればいいわけです。30万円ももらったら、その30万円は何かと換えなければ価値はない。物やサービスに換えることで初めて価値になる。「これはいい買い物した」とか「30万円じゃ買えないよね、こういう体験」とか、それで幸せを感じるわけです。山形ならそれがいろんなところで感じられる。山形で生活することに幸せを感じる人が残れば、山形はいいところになる。だから、山形の将来を思い描くときに、数値を追いはじめたらだめだと思います。山形の将来には、解決できない問題がいっぱいあります。でも、いろんな課題を自分の幸せと合わせ

株式会社フロット
山形県山形市立谷川3-14-10-1
URL <https://fлот.co.jp>

編集部では、後援会会員企業と卒業生・在学生の協働した事例を積極的に紹介してまいります。会員の皆様からの情報を心よりお待ちしております。



八鍬さんが担当されたおにぎり型のパンフレット

あとは、最近担当した自治体のお米のパンフレットも印象に残っています。自由度が高く、予算内で好きなようにつくれる案件で、おにぎり型の形状のパンフレットにするなど新しいことに挑戦できました。中田… 私は昨年担当した芸工大の日本画コー

——会社に入社して影響を受けたことがあればお聞きしたいです。

八鍬… 私はグラフィックデザイン学科出身で、自主的に広報誌もつくっていましたが、課題で

て考えていくと、そう悪くないんじゃないかなとも思います。山形には資源がいっぱいある。私には「毎日お風呂あがり煙の真ん中に行つて、満天の星空を見ながらビールを飲む」みたいな幸せがある。幸せは人それぞれですが、山形には、人工物じゃない、つくられていない幸せが山ほどあると思うんです。

——担当された業務で、印象に残っているお仕事はありますか。

八鍬… クリスマスの時期に制作したケーキのパンフレットが印象に残っています。当時、3年目で経験も浅かったんですが、ディレクションから制作までを一貫して担当しました。どのような写真を撮るのかラフを描いたり、スタイリストさんに用意してもらうための指示書を書いたり、全部自分が担当させていただきました。クリスマスケーキの数もかなり多く、ケーキが生ものということもあり大変だったんですが、すごく楽しかった経験として記憶に残っています。

——入社して2年間は流通業のデザインを担当していたんです。新聞の折り込みチラシみたいなもので、大学で学んだビジュアルデザインとは違う、情報を整理して見やすくわかりやすく整理する仕事でした。最初は、脳を使う部分が全然違うように感じました。でも、2年やって元のグラフィックデザインの部署に移った時に、2年間の経験が基礎になっているいろんな応用ができるようになったと思います。

中田… 私もグラフィックデザイン学科を卒業しました。そのまま営業に入り、今年で3年目になります。入社してから、いかに自分が印刷物のことを知らなかったかを実感しました。印刷物といっても、紙だけで何百種類もあり、使用するインク、サイズや紙の厚さとか、そういったものも全部丁寧に指示していかないと、印刷物は作れません。ここまでの労力がかかることに、まず驚きました。今までなんとなく見ていた紙が、こういう用途だからこういう紙質なのかというのがわかってきて、制作の視点で見られるようになってきたのが個人的に、成長できてよかったなと思います。



インタビュー中の様子 写真左：八鍬佑依さん 中央：阿部和人社長 右：中田颯さん

はポスターのデザインだけでした。入社してみると、ウェブが得意な方がいたり、動画が得意な方がいたりして、それを教えていただける体制がある。だから、本当にいろんなことができるようになったのがすごくよかったな、と思っています。

入社して2年間は流通業のデザインを担当していたんです。新聞の折り込みチラシみたいなもので、大学で学んだビジュアルデザインとは違う、情報を整理して見やすくわかりやすく整理する仕事でした。最初は、脳を使う部分が全然違うように感じました。でも、2年やって元のグラフィックデザインの部署に移った時に、2年間の経験が基礎になっているいろんな応用ができるようになったと思います。

中田… 私もグラフィックデザイン学科を卒業しました。そのまま営業に入り、今年で3年目になります。入社してから、いかに自分が印刷物のことを知らなかったかを実感しました。印刷物といっても、紙だけで何百種類もあり、使用するインク、サイズや紙の厚さとか、そういったものも全部丁寧に指示していかないと、印刷物は作れません。ここまでの労力がかかることに、まず驚きました。今までなんとなく見ていた紙が、こういう用途だからこういう紙質なのかというのがわかってきて、制作の視点で見られるようになってきたのが個人的に、成長できてよかったなと思います。



オフィス内で、代表取締役CEOの鈴木祐一郎さん(中央)と一緒に撮影

【特集2】
卒業生に
聞く④

「ローカルブライト」高野拓也さん／中村香穂さん
人として大切なことを
突き詰めていく。
相手にいい影響を与えられる人になる

株式会社ローカルブライトは、ふるさと納税の支援事業を中心に、Webデザインやパッケージ等のデザイン、eコマースの運用サポートなど、多岐にわたる事業を行なっています。今回は、そんなローカルブライトで活躍する東北芸術工科大学卒業生、高野拓也さんと中村香穂さんにお話をうかがいました。



高野 拓也さん
たかの・たくや
(2013年グラフィックデザイン学科卒
取締役CDO/アートディレクター)



中村 香穂さん
なかむら・かほ
(2023年グラフィックデザイン学科卒
リードデザイナー)

他者の気持ち^{おもひばか}を慮る
「心をデザインする」会社

旧県立榎岡高校を改修した施設、「Link MURAYAMA」。コワーキングスペースやシェアキッチン、カフェなどが同居している。ビザの香ばしい匂いと、校舎の面影を感じながら階段をのぼった先に、ローカルブライトのオフィスがある。
ローカルブライトは、ふるさと納税に関わる仕事を柱とする会社で、デザイナーの業務としては、eコマースの中に挿入するサムネイルや、返礼品紹介画像の制作、DMなどの紙もののレイアウト等を日々のルーティンワーク

としている。そのほかにも、自治体や企業からの依頼を受けて、パンフレットやチラシの制作、Webサイトのデザインやデジタルコンサルティングなど、幅広い事業を展開している。
会社を運営する大きな指針として、「心をデザインする」という言葉をキーワードに掲げている。ローカルブライトでは、人にいい影響を与えることを「心をデザインする」と呼ぶ。
「ビジネスにおいて、プログラミン



ローカルブライトのオフィスがある「Link MURAYAMA」の施設内



メールを確認している中村さん

することはできない。人の気持ちをしてだけ慮るのかを追求することが、いい会社になることにつながると思っ
ています」

こう語るのは、代表取締役CEOである鈴木祐一郎さんだ。鈴木さんは、家業の「富士スポーツ」を継いだことを機に新規事業を立ち上げ、一からプログラミングやeコマースを学び直した。その経験や姿勢が社員の背中を押す。

「じつは誰でもいろんな才能があるんじゃないか」

その想いから、可能性をつぶすなと、常々言っているそう。まずは専門をつくらずに、全部やってみる。そうすることで、おのずと人の気持ちもわかってくるのだと言う。

重要なのは、何をやるのかではなく

アウト内のイラストも自分で描き、レタリングまでも手がけている。

「大切にしているのは、お話をうかがう際、ものを制作する際、何かを頼まれた際に、じゃあ本当にクライアントさんがよくなるためには、どうしたらいいのかを考え続けることです」

最終的には依頼されたパンフレットだけでなく、Webサイトのデザインも制作した。ほかの仕事も手がけながら、これらを3カ月でこなしたのだ。

中村さんは、ローカルブライトで働いて一番よかったことをこう語る。

「お互いにいい影響を与えたいというか、本気で取り組んでいる人がいて、そこから学べる点が他社とは違うところだと思います」

他者にいい影響を与えられるような人になれるよう頑張っていきたい、と真剣な眼差しで語る中村さんの表情には、頼もしさがあふれていた。

お客さまが本当に求めている喜びを届ける

2013年にグラフィックデザイン学科を卒業した高野拓也さんは、博報堂プロダクツでの経験を経て、ローカ

誰とどのようにやるか。そんな「心をデザインする」メンバーが、ローカルブライトには揃っている。

人を想う気持ちから生まれるデザイン

中村香穂さんは、2023年に東北芸術工科大学グラフィックデザイン学科を卒業し、現在はリードデザイナーとして活躍している。新卒で入社し、最初に取り組んだのが、ある町役場からの移住定住のパンフレットの制作依頼だった。移住定住イベントで使用されるパンフレット自体はすでに存在していたが、担当者が説明しづらいという難点があった。そこで中村さんは、ヒアリングに重点を置くことにした。

まずは、町役場の方が説明をする時の順番に沿ってコンテンツの掲載順を組み立てていく。そしてライター、カメラマンとともに実際に移住された方にインタビューをし、写真撮影を行った。何度も自治体の方と文字情報をやりとりし、インタビュー掲載のための段取りはデザイナーとプロデューサーとで協力して進めていったと言う。それだけではない。中村さんはレ



Macに向かって作業をする高野さん

ルブライトの設立当初から経営に携わっている。現在は取締役CDO／アートディレクターとして、デザイン全体の統括を行なっている。

仕事を依頼された際の終着点は、どこがお客さまの喜びにつながるかを考え尽くすこと。デザイナーの側からその価値を見出すことは、決して容易ではないと、高野さんは言う。

「お客さまは単にデザインだけを依頼してくれているわけではありません。発注の裏には、必ず解決すべき何か真の目的があるんです」

要望を聞くだけでは、お客さまの抱えている課題を解決したことにはならない。基本となるターゲット分析はも

ローカルブライトの強みは、eコマースとプログラミングとデザインの合体技だ。スタッフにはデザイナーだけでなくプログラマーも充実している

「デザインを見て、「かわいい」「よかった」で終わりではない。目を向けるべきはそれを手にした生活者が受ける最終的な価値だ。依頼された内容をすべてクリアしたうえで、さらにその奥にある本質的な課題は何かを考えるのだ。

「デザインとはかものとのかけ合わせを見つけていくことによって、いろんな新規事業をこれからつくっていきけると思うんです」



ローカルブライト入り口

株式会社ローカルブライト
山形県村山市楯岡荒町2-1-1 C201
(Link MURAYAMA内)
URL: <https://localbright.co.jp/>



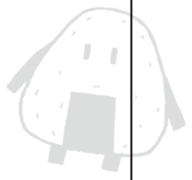
ため、プログラムを組んで効率化することができ。それがデザインを伴いつつ、しっかり売れて結果が出るものをつくることにつながっている。肝心なのは、依頼されてデザインを提供する会社ではないということ。依頼主の「心をデザインする」会社なのである。二人はローカルブライトで「デザイン」と本気で向き合いながら、村山から山形、そして全国、世界へと、輝きの輪を広げていこうとしている。



オフィス内にあるスタジオでの撮影の様子

編集後記

先輩たちから受け継ぎ、今号から新たな5人の長岡ゼミ3年生が担当しました。始まったばかりのゼミで突然決行された取材にてんやわんやの日々でしたが、なんとか「おむすび」を完成まで運ぶことができました。取材では、オフィスの中にお邪魔させていただきました。代表の方や卒業生の方々から直接仕事の話をつかがう貴重な体験をさせていただきました。皆さんの仕事に対する「想い」がしっかりと伝わるような一冊にできたと思います。取材にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。(響)



上：フロットインタビューの様子。解放感のあるテラスで、リラックスできました／下：Link MURAYAMA 内の一角で、パンフレットを見ている様子。旧県立楯岡高校を改修した施設で、校舎の面影が感じられました。

おむすびとは

山形と一緒に盛り上げていきたいという想いを込めて発刊された、地域の企業と芸工大をむすぶ広報誌「おむすび」。山形の地で活躍する芸工大の卒業生を集めることにより、芸工大の魅力について知ってもらいたいという思いが込められています。



後援会
ホームページは
こちらから



後援会会員

300社(2024年8月31日現在) 五十音順

- ㈱アートエッジ／あいおいニッセイ同和損害保険㈱／愛和建设㈱／青空観光㈱／(有)揚妻／(株)浅倉工業／(株)朝日測量設計事務所／アサヒビール(株)南東北支社
- ／(株)アサヒマーケティング／(株)あじまん／東の麓酒造(有)／(株)AZOTH／(株)荒正／アルティウスリンク(株)／(株)石川／(株)いそのポデー／(株)市村工務店／(株)井筒屋
- ／(株)IBUKI／岩崎雅幸行政書士事務所／(株)ウエノ／羽陽建設㈱／うるしやまタクシー(株)／(株)ウノハウス／(株)エイアンドシー／(株)SHG／山形ダランド／SMB日興証券(株)山形支店／(株)エスバック／(株)エフエム山形／(株)エム・エス・アイ／(株)エル・サン／遠藤商事(株)／(株)近江建設／(株)オーイシ／(株)大風印刷／(株)大久保硝子店／太田産商(株)／オオホリ建設(株)／(株)オカムラ／(株)小川製麵所／(株)奥村恵一行政書士事務所／(株)奥山商店／小野建設(株)／オビサン
- ／(株)オプテックス工業(株)／おもてなし山形(株)／オリエンタルカーペット(株)／(株)カーサービス山形／(有)鏡堂店／鹿島建設(株)東北支店山形営業所／(株)カスカワスポーツ／月山観光開発(株)／(株)金入／(株)上山温泉ホテルあづま屋／(株)カルラ／技研(株)／料亭亀松園／(株)杵屋本店／(株)きらやか銀行／(株)銀山荘／(株)きんでん東北支社／(有)グリーン・プランテーション／(株)クリンシステム／(株)クリエティヴスタッフ／(株)黒澤建設工業(株)／(株)福敬寿会／(株)京浜パベル工業(株)／(株)建築テ
- クノ／(株)KOEI／(株)後藤組／後藤電子(株)／コマツ山形(株)／(株)小森マシナリー／近藤工業(株)／(株)財務サポート／(株)蔵王国際ホテル／(株)蔵王サブライズ／(株)蔵王ミート／酒井造園／寒河江印刷(株)／(株)寒河江測量設計事務所／坂部印刷(株)／(株)ささき(ブライダルハウスささき)／(株)ライダールハウスささき)／佐藤眼科医院／(株)佐藤松兵衛商店／(株)サニックス／サン工業(株)／(株)山形サンシャイン大森／(株)三瓶工業／三和雑話(株)／(株)JIC 仙台支店／(株)JSCコーポレーション東北支社／(株)JTB山形支店／(株)JPD／(株)JES設計／(株)シェルター／(株)志録園／(株)四山楼／ジャスト(株)／(株)ジョイン／(宗)勝因寺／(株)SHONAI／(株)荘内銀行／(株)尚美堂／(株)泰・伊藤設計／新山形ホームテック(株)／進和ラベル印刷(株)／(株)鈴木製作所／(株)須田医院／(株)清水会／(株)精英堂印刷(株)／(株)清昌会／セコム(株)山形統轄支社／(株)セロン東北／全国農業協同組合連合会山形県本部／(株)ソア／(株)そめこや本店／(株)大商金山牧場／(株)ダイバシティーメディア／(株)ダイワボウ情報システム(株)山形支店／高島電機(株)／高橋一夫公認会計士事務所／(株)高橋型精／高橋畜産食肉(株)／(株)タカハタ電子／(株)高木／(株)宝化成機器(株)／(株)タキザワ／(株)多田農園／(株)田中工務店／(株)丹泉ホテル／(株)丹野／(株)丹野園茶舗／(株)丹野こんにやく／(株)千歳建設／(株)千歳不動産(株)／(株)チノノ山形事業所／(株)チャンピオン／長文章／(株)千代田商事／(株)塚田会計事務所／(株)つたや変若水の湯つたや／(有)ツルヤ商店／(有)事務所手塚橋本法律事務所／(株)テトラス／(有)北環境総合サービス／東北電化工業(株)／東北電力(株)／東北バイオニア(株)／(株)東北ハム／(株)東洋設備工業(株)／トイエ工業(株)／(株)トップ・アート・セクション／(株)富岡本店／(株)とみひろ／トヨタカローラ山形(株)／(株)トヨタレンタリース山形／内外緑化(株)／(株)ナウエル／(株)ナウ設計／(株)長沢燃料商事／(株)永田歯科医院／(有)長門屋／那須建設(株)／(株)nanoha／ナブコシステム(株)山形支店／(株)Nicholson&Co.／(株)ニユーテックシステム／(株)ニユーテックシステム／沼澤南科医院／(株)ニョク山形(株)／(有)ネットワークの里／野川商事(株)／野口鉱油(株)／野村證券(株)山形支店／(株)ハイスターフ／(株)ハイテックシステム／(株)羽田設計事務所／(株)八文字屋／(株)萬国屋／(株)半澤鶏卵／(株)日本電信電話(株)山形支店／(株)平吹設計事務所／(株)ファースト興産(株)／(株)藤庄印刷(株)／(株)フジテック(株)東北支店／富士ファイルB1山形(株)／富士ファイルムビジネスインベションジャパン(株)／(株)布施弥七京染店／古澤・内藤法律事務所／(株)フロット／ベア・ロジコ(株)／平成タクシー(株)／(株)ベガス／(株)保志／(株)ホシカワ／(株)ホリエ／(株)本間利雄設計事務所／(株)升川建設(株)／(株)丸九大屋／(株)マルゼン山形営業所／(株)丸善雄松堂(株)仙台支店／(株)丸俊／丸松物産(株)山形工場／ミクロン精密(株)／(株)みずほ銀行山形支店／三井住友海上火災保険(株)／ミツバチガーデンカフェ／(有)みゆき会／みよし工業(有)／(株)美創(株)／(有)名月荘／(株)メコム／(株)モリス山形／(株)モンテディオ山形／(株)ヤガイ／(有)矢口／(有)八千代交通(株)／(株)山形アドビュロー／(有)山形いすゞ自動車(株)／(株)農事組合法人山形おきたま産直センター／山形ガス(株)／(株)山形銀行／山形空港ビル(株)／(株)山形県観光物産協会／(株)山形県民共済生活協同組合(公社)／山形交響楽協会／(株)カキザキ／山形国際ホテル／(株)やまがたさくらんぼファーム／山形酸素(株)／山形市農業協同組合／(有)山形商美社／山形食品(株)／(株)山形新聞社／山形信用金庫／(有)山形第一不動産／(株)山形テレビ／山形トヨタ自動車(株)／(株)山形県農業協同組合／山形パナソニック(株)／(株)山形ビニール商会／(株)山形ビルサービス／(株)山形部品／山形放送(株)／(株)山形丸魚／山形陸運(株)／山形ワシントンホテル(株)／(株)ヤマケン／(株)ヤマコー／(株)ヤマコン／(株)ヤマザワ／山形観光(株)／(株)山形新報社／山形放送(株)／ヤマセン(株)／(株)山南自動車／(株)山本組／(株)山本製作所／山和建設(株)／悠湯の郷ゆき／由良温泉八乙女／(有)よした／(株)吉田段ボール／(株)恵登画廊／ラッキーバッグ(株)／(株)蘭企画／リコージャパン(株)山形支社／(株)菱機工業(株)仙台支店／(株)旅館古窯／リンベル(株)／(株)レント／(有)レンタルプラザ／(株)ローカルブライト／(株)YCC情報システム／(株)和光／和田酒造(有)／(株)わだ電気設備事務所／渡辺包装(株)